

単元名：植物の根と茎のつくりとはたらき（本時 17 / 22）

目 標：茎や根の断面を顕微鏡で観察し、維管束の並び方についてまとめることができる。

段階	単元・題材名	本時の学習目標・主な活動
導 入	1. 学習前調査及び前時に観察した結果について確かめる。 2. 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">根と茎のつくりやはたらきについて調べよう。</div>	茎や根、葉の特徴を葉脈と関連付けてとらえさせる。 前時と関連していることを知らせる。
展 開	3. 茎や根の断面を二人一組で観察し、特徴をまとめる。 第 1 理科室：前時の観察を振り返るコーナー（根の張り方の観察、葉脈の観察、観察結果の整理） 第 2 理科室：茎の断面を観察するコーナー（平行脈の茎の観察、網目状の茎の観察）	学習前調査の結果をもとに同質思考ペアをつくり、追究させる。 観察が早く終わったペアは、インターネットTV授業の先生から結果を確かめてもらう。 図や特徴を記録させながら、平行と網目状のそれぞれの葉脈によって決まったつくりがあることに気付かせたい。
整 理	4. 結果から分かったことを発表する。 5. 分かったことをまとめる。 茎のつくりとはたらき 根と茎、葉のつくりとはたらき	葉脈と関係付けて発表できるように支援する。 インターネットTV授業の先生から教育用コンテンツを提示してもらいながら説明及び質問をしてもらう。（道管と師管の通り道を葉脈と関連付けて説明してもらう。併せて、既習内容と関連させた質問をしてもらう。） 根や茎は、葉脈によって違いがあることを見つけることができるように支援する。 学習して分かったことを整理する。
	6. 自己評価をする。	本時の学習について自己評価をさせたい。